

報告第30号

令和元年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業並びに  
決算の報告について

地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、令和元年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業並びに決算について、別紙のとおり報告する。

令和2年9月16日提出

宇治市長 山 本 正



2公財宇野活第50号

令和2年6月30日

宇治市長 山本 正 様

公益財団法人宇治市野外活動センター

代表理事 杉本厚夫



令和元年度公益財団法人宇治市野外活動センター

事業報告および決算報告について

令和元年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告および決算報告について、別紙のとおり承認されましたので報告します。

議案第 1 号

令和元年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告について

令和元年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告について、別紙  
のとおり承認を求める。

令和 2 年 6 月 2 7 日 提出・可決

公益財団法人宇治市野外活動センター

代表理事 杉 本 厚



令和元年度

公益財団法人宇治市野外活動センター

事業報告書

令和元年度 公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告書

事業名	内容	備考
1. 活動支援事業 (定款第4条第1項第1号 野外活動の奨励及び援助)	総合野外活動センター利用者の円滑な活動を支援するため、天体観察での天文ボランティアの手配や創作活動の指導・助言を行うとともに、農業体験やふるさと体験のできる活動を紹介し、その実施について調整を図った。	
2. 野外活動奨励事業 (定款第4条第1項第1号 野外活動の奨励及び援助) (定款第4条第1項第3号 野外活動に関する調査及び研究) 総参加人数 11,072名	参加費無料のイベントを開催し、市民が気軽に野外活動に親しめる機会を提供するとともに、幅広い層に総合野外活動センターの利用が促進されることを目指した。また、活動プログラムの充実を図るための最新情報の収集や、ホームページ、SNSでの情報発信を行った。	(H30年度総参加人数) 12,516名
(1) グラウンド・ゴルフの日(春)	日頃のグラウンド・ゴルフ利用者に感謝の気持ちを込めて、1日無料プレーしていただけた日を設定した。また、新たにグラウンド・ゴルフを始めようと思っっている方を対象に、基本のプレーの仕方及び総合野外活動センターでの大会参加方法などを含め、30分間の講習会を行った。	
(2) アクトパル春まつり	実施日 4月5日(金) 参加人数 76名 地元や福祉施設等の協力で、桜の広場で陶芸展示販売、模擬店、一般募集をした。施設全体を使ったステーションツアーやマンスなど多彩な催しを行った。施設全体を使用したステーションツアーやマンスなど多彩な催しを行った。施設全体を使用したステーションツアーやマンスなど多彩な催しを行った。施設全体を使用したステーションツアーやマンスなど多彩な催しを行った。	(H30年度参加者数) 16名
(3) 開所20周年感謝祭～アクトパルであそぼう！～	実施日 4月7日(日) 参加人数 2,150名 集いの広場で記念式典や獅子舞の演舞、お楽しみ抽選会を実施した。地元や福祉施設、ミニプラネタリウム、ミニ新幹線、ふわふわ遊具等の出店者にもご協力いただき、記念祭を盛り上げていただいた。また桜の広場ではO×クイズや、玉入れ、綱引き大会等も行い、自然の中での遊び場を提供した。	(H30年度参加人数) 1,772名
	実施日 6月9日(日) 参加人数 1,252名	(H30年度参加人数) 1,982名

(4) 特別企画 山であそぼう!	子どもたちを対象に、「川の生き物調査隊」を当日募集し、総合野外活動センターの川にどんな生き物がいるかを調べてもらった。また、宇治市農林茶業課の啓発事業の一環として、高取チェンソーCLUBの方にチェンソーアートショーを披露していただき、管理棟玄関前に看板となる作品を作っていた。また、普段ご利用いただいている中学生のご家族にもご協力いただき、子ども標本教室や標本展示などを行ったり、エコ活動の一環として、ecoット宇治にもご協力いただき、手作りうちわ作りを行った。	(H30年度参加人数) 230名
(5) グラウンド・ゴルフの日(秋)	実施日 8月12日(月・祝) 参加人数 653名 日頃のグラウンド・ゴルフ利用者に感謝の気持ちを込めて、1日無料でプレーしていただける日を設けた。また、新たにグラウンド・ゴルフを始めようと思っっている方を対象に、基本のプレーの仕方及び総合野外活動センターでの大会参加方法などを含め、30分間の講習会を行った。	(H30年度参加者数) 4名 ※送迎バス利用者81名
(6) アクトパル秋まつり	実施日 9月6日(金) 参加人数 58名 笠取小学校の子どもみこしや和太鼓演奏、芋糰子、餅つき、太陽観察、クイズラリー、工作、野菜の即売、陶芸展示販売、パン・焼き菓子・わたがし・小物等の販売、ステージパフォーマンス、フリーマーケット、グラウンド・ゴルフ(有料)、陶芸クラブ作品展など多彩な催しを(有)笠取ファームと共催で行い、総合野外活動センターで秋の1日を楽しんでもらった。また、クラウドファンディングで購入した幼児向けすべり台のお披露目をし、高取チェンソーCLUBの方に記念にペンチを作成していただいた。また、車で来られない方の為にJR宇治駅から無料送迎バス※を手配した。	(H30年度参加人数) 3,409名
(7) 特別企画 ハロウィンを楽しむ!	実施日 10月6日(日) 参加人数 3,123名 ハロウィンの盛り上がりにあわせ、イベントを行った。鶴首カボチャを使ったジャック・オランタン作りや、子どもたちによる仮装ショー、ピニャータ(お菓子入り紙風船)割り、スタンプリヤーを行った。	(H30年度参加人数) 405名(2日間合計)

<p>(8) わいわいホリデー</p>	<p>簡単に作って遊べる紙工作や塗り絵、月替わりの有料工作（わらのリース・凧・ステイックバルーンrocket）、巨大カルタ大会を行った。また、クリスマスやバレンタインなど季節に合わせた特別企画や、大浴場の無料開放（改修工事前のみ）、新聞紙のテント作り、餅つき、ペットボトルrocket飛ばし体験などを行い、冬の集客を目指した。</p> <p>実施日 令和元年12月～令和2年2月の日曜日と祝日（全15回）</p> <p>参加人数 2,336名</p> <p>体育館を無料開放して、卓球・バドミントン・ボール遊び・輪投げなど様々なスポーツの場を提供した。ハンドル操作で動くスウィング力一専用スペースを作り、小さなお子様も楽しめるよう工夫した。また、体育館利用のなかった日にも特別に開放し、冬の利用促進を図った。</p>	<p>(H30年度参加人数) 2,265名</p>
<p>(9) 体育館であそぼう</p>	<p>参加人数</p> <p>実施日 12月 8日 (日) 63名 1月 19日 (日) 139名 2月 9日 (日) 42名 2月 11日 (火・祝) 69名 2月 24日 (月・祝) 123名 合計 436名</p> <p>天体観察施設を開放し、季節や天文現象に応じたテーマで星空解説や観望を行った。</p>	<p>(H30年度参加人数) 49名 195名 69名 110名 合計 423名</p>
<p>(10) 星空オープンデー</p>	<p>参加人数</p> <p>実施日 5月 25日 (土) 「春の星座をみよう！」 130名 6月 8日 (土) 「ホタルと星空観察」 1 201名 6月 15日 (土) 「ホタルと星空観察」 2 0名 (雨天中止) 7月 6日 (土) 「七夕伝説」 74名 8月 3日 (土) 「夏の星座をみよう！」 225名 10月 26日 (土) 「秋の星座と星座神話」 78名 1月 18日 (土) 「冬の星座をみよう！」 1 20名 2月 29日 (土) 「冬の星座をみよう！」 2 0名※ ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止。 以下、【コロナ対策で中止】と表記</p>	<p>(H30年度参加人数) 4月 21日 (土) 「春の星座と月をみよう！」 94名 6月 9日 (土) 「ホタルと星空観察」 1 629名 6月 16日 (土) 「ホタルと星空観察」 2 455名 7月 7日 (土) 「七夕の星をみよう！」 0名 (大雨警報中止) 8月 4日 (土) 「夏の星座をみよう！」 330名 10月 13日 (土) 「秋の星座と星雲・星団」 92名 1月 6日 (日) 「部分日食」 57名 2月 23日 (土) 「冬の星座をみよう」 100名 合計 1,757名</p>

事業名	内容	備考
3. 活動体験事業 (定款第4条第1項第2号 野外活動に関する事業 の企画及び実施)	丁寧なサポートと充実したプログラムを提供するために、定員を設けた有料イベントを企画・実施し、生涯学習の推進を図った。	(H30年度総参加人数) 4,276名
(1) 年間陶芸クラブ 総参加人数 4,144名	昨年度より引き続き、月6回の陶芸の日を楽しんでもらった。ほとんどの方が継続利用されており、月に2回、地元陶芸家の方にも講師として来ていただき、平日の工作棟が利用者でにぎわった。3月にコロナ対策で4回休止した。	(H30年度参加人数) 49名 のべ1,248名
(2) 春の野草探しと ヨモギもちづくり	施設内のヨモギを摘んでもらい、そのヨモギを使って、ヨモギもち作りを行った。地元の方にご協力いただき、餡もちのつくり方などの指導をしていただいた。また、カラスノエンドウをお茶にして飲んでもらったり、サラダバーと称して食べられる野草を摘んでドレッシングにつけて食べてもらった。	(H30年度参加人数) 40名
(3) 平成30年度畑体験つづき (収穫)	実施日 4月21日(日) 募集 10組40名 応募 82組292名 参加 9組32名 平成30年の11月に玉ねぎの苗植え、平成31年3月にじゃがいもの種いも植え、野菜の種植えを行ったものの収穫をした。設定日に来られなかった人は後日、日を改めて収穫に来られた。	(H30年度参加人数) 35名 29名
(4) 田んぼ体験	実施日 4月27日(土) 玉ねぎ 10組34名 6月22日(土) じゃがいも 7組22名 地元農家の協力により、5月に「田植え」、9月に「稲刈り」の全2回コースで実施した。AB2つのグループに分け、2か所の田んぼで体験してもらった。途中経過をホームページで公開し、稲の成長具合を都度紹介した。秋には稲の成長のお話と稲刈り、足ふみ脱穀機体験、笠取の新米で作ったおにぎりの試食を行い、最後に精米した米(3kg)をプレゼントした。	(H30年度参加人数) 49名 26名 47名 33名



<p>(5) お茶つみ体験&amp;茶だんご作り</p>	<p>ゆっくり体験してもらえるように、募集人数を見直した。研修室でお茶の歴史や種類、摘み方の説明をした後、施設内の茶畑で茶摘みをしてもらい、摘んだ茶葉で製茶体験を行った。電子レンジを使って茶だんご作りにも挑戦し、お茶と一緒に試食してもらった。</p>	<p>(H30年度参加人数) ※定員70名 62名 47名 59名 75名 合計 243名</p>
<p>(6) とれたて！ じゃがじゃがクッキング</p>	<p>実施日 5月11日(土) 13組 50名 応募 146名 参加 14組 51名 5月12日(日) 13組 50名 48組 191名 13組 51名 5月18日(土) 13組 50名 25組 95名 13組 49名 5月19日(日) 13組 50名 56組 218名 14組 52名 合計 52組 200名 166組 650名 54組 203名 (有) 笠取ファームの畑でじゃがいも掘りと水菜の収穫を体験したあと、炊事棟でカレーライス、水菜のサラダ、じゃがいもを生地に入れたアメリカンドッグなど、とれたての野菜を使ったアウトドア料理を楽しんでもらった。</p>	<p>(H30年度参加人数) 34名 38名 合計 72名</p>
<p>(7) アクトバルdeサバイバル</p>	<p>実施日 6月15日(土) 10組 40名 応募 47名 参加 9組 32名 6月16日(日) 10組 40名 21組 99名 10組 40名 合計 20組 80名 34組 146名 19組 72名 何種類かの道具を使って火おこし体験、缶詰とジップ式ナイロンバッグを使ったご飯炊き、シエルトア作りなど、参加家族同士が常に協力しあいがながら楽しめる内容で行った。</p>	<p>(H30年度参加人数) 49名</p>
<p>(8) 陶芸教室「入門編」</p>	<p>実施日 6月30日(日) 10組 40名 応募 196名 参加 9組 36名 地元陶芸家を講師に迎え、陶芸の基礎(たまり作り、ひも作り、板作り)を実演していただいたあと、参加者に好きな作品を1つずつ作ってもらった。6色の釉薬の中から色を決めてもらい、後日引き取りに来てもらった。</p>	<p>(H30年度参加人数) 43名 30名 合計 73名</p>
<p>(9) 流しそうめん大会</p>	<p>実施日 7月7日(日) AM 10組 40名 応募 97名 参加 12組 37名 7月7日(日) PM 10組 40名 17組 64名 11組 43名 合計 20組 80名 47組 161名 23組 80名 竹を割って流し台作り・竹の食器作り・食材の準備のあと、全長約30mの流しそうめんを体験してもらった。</p>	<p>(H30年度参加人数) 52名 58名 48名 合計 158名</p>

(10) 虫ムシ大作戦!	<p>夕方からの実施で、ライトトラップを仕掛けたり、昆虫の観察をしたりする予定だったが、雨天中止となった。</p> <p>実施日 7月27日(土) 募集 10組40名 応募 83組261名 参加 0名</p> <p>木工指導集団WOODY MATE UJIの指導のもと、用意しておいた木材を使って親子で協力しながら、課題作の「キャンプチェア」作りを行った。初心者も多かったもののこぎりの持ち方等基本から指導した。</p>	(H30年参加人数) 36名
(11) 夏休み親子工作デー	<p>実施日 8月4日(日) 募集 10組40名 応募 33組93名 参加 12組29名</p> <p>常設テントとフリーテントを選んでもらったの宿泊体験と、広場で遊びの交流、バーベキュー、京都府キャンプ協会によるキャンプファイヤー、流しそうめんなど、1泊2日で夏の総合野外活動センターを満喫してもらった。</p>	(H30年度参加人数) 33名
(12) 親子deキャンプ	<p>実施日 8月31日(土)～9月1日(日) 募集 10組40名 応募 55組192名 参加 11組35名</p> <p>小学校高学年を対象としたキャンプを行った。摂南大学のボランティアスタッフに協力を依頼し、1泊2日でキャンプ、キャンプファイヤー、川遊び、アウトドアクッキング、ゲームなどを楽しんでもらった。</p>	(H30年度参加人数) 35名 ※送迎タクシー利用2名
(13) ちびっこキャンプ	<p>実施日 9月21日(土)～22日(日) 小学校高学年40名 募集 22組34名 参加 20組29名</p> <p>地元農家の方にご協力いただき、野菜、さつまいも、栗などの季節に合わせて収穫体験や、炭火で焼きいも・焼き栗をして秋の味覚を楽しんでもらった。</p>	(H30年度参加人数) 29名 ※クラウドファンディング参加者1組5名あり
(14) 秋の味覚狩り	<p>実施日 9月28日(土) 募集 10組40名 応募 46組187名 参加 11組40名</p> <p>9月29日(日) 募集 10組40名 100組356名 11組42名</p> <p>合計 20組80名 146組543名 22組82名</p> <p>畑で芋掘りをしたあと、炊事棟でチーズドッグ、大学いも、ダッチオーブンを使って石焼きいもなど、掘りたてのさつまいもを使ったおやつ作りを楽しんでもらった。また、(有)笠取ファームの協力で特別に大根を1人1本無料で収穫してもらった。</p>	(H30年度参加人数) 0名 0名 合計 0名(雨天中止)
(15) いもほり&クッキング	<p>実施日 10月20日(日) 募集 10組40名 応募 31組115名 参加 9組32名</p> <p>10月22日(火・祝) 募集 10組40名 48組187名 7組33名</p> <p>合計 20組80名 79組302名 16組65名</p>	(H30年度参加人数) 41名 35名 合計 76名

<p>(16) 畑体験</p>	<p>(有) 笠取ファームの協力により、玉ねぎとじゃがいもの栽培を体験してもらった。11月に「玉ねぎ苗の植え付け」、令和2年3月に「じゃがいもの植え付け」を実施した。参加者に向けて、畑の肥料の作り方から収穫の仕方などYouTubeを使って分かりやすく説明した動画を公開した。令和2年4月に玉ねぎの収穫を行い（収穫はコロナ対策で中止し、個別に案内した。）、令和2年6月20日（土）にはじゃがいもの収穫を予定している。</p>	<p>※3月のイベントはコロナ対策のため中止とし、家族ごとに個別で植え付けしていただいた。</p>
<p>(17) そば打ち体験</p>	<p>実施日 11月2日（土） 募集 13組50名 応募 12組42名 参加 11組39名 3月14日（土） 募集 13組50名 応募 12組42名 参加 12組42名※</p> <p>そば打ち工房の講師の指導のもと、研修室で家族（グループ）ごとに本格的なそば打ちを体験し、打ちたてのそばを試食した。</p>	<p>(H30年度参加人数) 36名 29名</p>
<p>(18) アウトドアクッキング</p>	<p>実施日 11月3日（日・祝）AM 募集 6組30名 21組81名 参加 6組27名 11月3日（日・祝）PM 募集 6組30名 10組41名 参加 6組24名 合計 12組60名 31組122名 12組51名</p> <p>地元イタリア料理店のシェフを講師に迎え、生地から作る簡単ピザ作りを行い、ピザ窯やフライパンで焼いて食べてもらった。また、笠取でとれたさつままいもを使ったクリームシュー作りも行った。</p>	<p>(H30年度参加人数) 28名・23名 20名・21名 合計 92名 (2日間で4回実施) ※クラウドファンディング参加者1組5名あり</p>
<p>(19) ふるさとを味わおう！</p>	<p>実施日 11月4日（月・祝） 募集 10組40名 71組288名 参加 10組39名</p> <p>(有) 笠取ファームの協力により、昔ながらのきな粉作りと餅つきを体験してもらい、畑での大根の収穫も行った。石臼で大豆からひいたきな粉を、つくたてのお餅につけて試食したり、食堂で用意してもらった大根炊き等、ふるさとの味を楽しんでもらった。</p>	<p>(H30年度参加人数) 44名</p>
<p>(20) 20周年記念事業 クラウドファンディング 特別限定スペシャルイベント</p>	<p>実施日 11月16日（土） 募集 10組40名 16組62名 参加 9組36名 11月17日（日） 募集 10組40名 37組138名 参加 9組34名 合計 20組80名 53組200名 18組70名</p> <p>クラウドファンディングで30,000円の支援をいただいた家族への返礼イベントとして開催した。 グラウンド・ゴルフからスタートし、バーベキューでの交流会や貸切風呂、天体観望、電動ろくろで陶芸など、総合野外活動センターで普段はできない内容を特別に企画して行った。ノベルティグッズや笠取の新米3kgもプレゼントした。</p>	<p>(H30年度参加人数) 35名 40名 合計 75名</p>
<p>実施日 11月23日（土・祝）～24日（日）10組40名 3組12名 参加 3組11名</p>	<p>募集 10組40名 3組12名 参加 3組11名</p>	

(21) 秋のピクニック	施設周辺の紅葉を楽しみながら散策し、お気に入りの葉っぱを見つけてそれぞれ好きなところなどを書いて順位をつける「落ち葉ランキング」を行った。地元の方との交流や、落ち葉のお風呂、笠取でとれたさつまいもを使った焼きいもも行い、笠取の秋の1日を楽しんでもらった。	募集 10組40名	応募 31組117名	参加 9組37名	(H30年度参加人数) 38名
(22) クリスマスリースづくり	自然に生えているツルや実を材料として事前に準備し、それらを目由に組み合わせ、オリジナルのクリスマスリースを作った。	募集 10組40名 10組40名 20組80名 合計	応募 18組 58名 17組 64名 35組122名	参加 9組26名 11組43名 20組69名	(H30年度参加人数) 38名 41名 合計 79名 ※クラウドファンディング参加者8組42名あり
(23) バウムクーヘンをつくらう!	棒にアルミホイルを巻いて生地をぬり、炭火で焼く作業を何回も繰り返して、アウトドアで手作りバウムクーヘン体験を楽しんでもらった。	募集 20組 80名 20組 80名 40組160名 合計	応募 33組154名 61組261名 94組415名	参加 18組 84名 20組 82名 38組166名	(H30年度参加人数) 75名 80名 合計 155名 ※クラウドファンディング参加者3組17名あり
(24) ミニ門松&鏡もちづくり&もちつき	竹や草花を使ったオリジナルのミニ門松作り挑戦してもらった。また、杵や臼を使っての餅つきを行い、ついたお餅でミニ鏡餅を作ったりと、昔ながらの迎春準備を体験してもらった。	募集 10組40名 10組40名 20組80名 合計	応募 13組 48名 34組133名 47組181名	参加 10組34名 9組39名 19組73名	(H30年度参加人数) 37名 47名 合計 84名 ※送迎タクシー利用5名
(25) 冬のぼかぼかハイキング	総合野外活動センターから真笠取まで石碑や名木などについて説明を受けながら地域の史跡を巡るハイキングを行った。地元椎草農家や称名寺の見学をさせていただきながらお話も聞くことができ、地元の方との交流も楽しんでもらった。	募集 30名	応募 20組44名	参加 12組25名	(H30年度参加人数) 37名 ※新企画
(26) 陶器のランタンづくり	地元陶芸家を講師に迎え、切り絵象嵌の技法を実演していただいたあと陶板を丸めてランタンを作ってもらった。作品は後日引き取りに来ていただいた。	募集 40名	応募 26組79名	参加 9組27名	

(27) 冬のアウトドアクッキング	炊事棟で食材の準備をし、山のキャンプファイヤー場へ移動して、たき火や七輪を囲んで食べる、寒い冬ならではのイベントを行った。1家族1つずつ七輪を用意し、炭火で鳥肉や椎茸を串焼きにして食べてもらったり、お鍋やたき火で温まってもらい、家族団らんの時間を過ごしてもらった。	募集 10組40名	応募 34組132名	参加 9組36名	(H30年度参加人数) 30名
(28) 手打ちうどん教室	講師の指導のもと、研修室で家族（グループ）ごとに、苜取の名水を使って手打ちうどんを体験し、出来上がったうどんは釜玉・釜揚げうどんに調理し、試食してもらった。余ったうどんはおみやげにした。	募集 6組30名 6組30名 12組60名	応募 25組102名 32組139名 57組241名	参加 5組20名 5組19名 10組39名	(H30年度参加人数) 11名 30名 合計 41名
(29) 陶芸教室「ろくろ編」	地元陶芸家を講師に招き、電動ろくろでの陶器作りを体験した。順番を待つ間は、手回しろくろを使って、お皿やお茶碗・コーヒーカップなど自由に作品を作ってもらった。電動ろくろの作品は電子レンジでの乾燥を施し、高台を削る作業も行ってもらった。	募集 10組40名	応募 49組153名	参加 11組39名	(H30年度参加人数) 36名
(30) しいたけの菌打ち体験	地元農家の方にご協力いただき、工作棟で菌の打ち方や椎茸の育て方の説明後、菌打ち体験を行い、ほだ木は各自持ち帰ってもらった。また、工作棟デッキでコンロを用意し、椎茸の網焼きを行った。	募集 10組40名 10組40名 20組80名	応募 27組 80名 18組 56名 45組136名	参加 9組29名 8組29名 17組58名	(H30年度参加人数) 28名 33名 合計 61名 ※コロナ対策で中止
(31) 冬の木工教室	木工指導集団WOODY MATE UJIの指導のもと、夏の工作で作ったキャンプチェアの一回り大きいサイズのものと、持ち運びできるキャンプテーブルを作る予定をしていたが、コロナ対策で中止した。	募集 8組30名	応募 11組36名	参加 0名	(新企画)
(32) ちびっこアウトドア	摂南大学の学生と連携し、小学生を対象に野外炊事で昼食作りを楽しんだり、広場での遊びを企画していたがコロナ対策で中止した。	募集 小学生40名	応募 16組35名	参加 0名	(H30年度参加人数) 35名



<p>(36) ファミリークラブ</p>	<p>年間を通して全5回、季節ごとのイベント実施し、活動を通じて参加者同士の交流を深めてもらった。今回は、新たな企画を各回取り入れていき、参加者にモニターになっていただいた。</p> <p>実施日</p> <p>募集 参加 12組45名 42組171名 11組42名</p> <p>5月26日(日) 「グラウンド・ゴルフ&amp;アウトドアアクキング」 11組40名</p> <p>7月21日(日) 「流しそうめん大会&amp;スイカ割り」 11組39名</p> <p>9月15日(日) 「陶芸・藍染体験」 11組41名</p> <p>12月1日(日) 「クリスマスリース・ケーキ&amp;お楽しみ会」 11組41名</p> <p>2月1日(土)～2日(日) 「宿泊&amp;茶番服&amp;もちつき&amp;たき火&amp;記念工作」 11組40名</p>	<p>(H30年度参加人数)</p> <p>5月27日(日) 「グラウンド・ゴルフ&amp;アウトドアアクキング」 11組36名</p> <p>8月5日(日) 「流しそうめん大会&amp;スイカ割り」 10組34名</p> <p>9月16日(日) 「陶芸・藍染体験」 12組43名</p> <p>12月1日(土) 「クリスマスリース・ケーキ&amp;お楽しみ会」 12組41名</p> <p>1月19日(土)～20日(日) 「特別企画 冬のお泊り」 12組43名</p> <p>2月17日(日) 「もちつき&amp;たき火&amp;燻製&amp;記念工作」 12組43名</p> <p>参加家族12組44名 のべ240名</p>
<p>事業名</p> <p>4. 宇治市総合野外活動センター 管理運営事業 (定款第4条第1項第4号 宇治市総合野外活動センターの運営)</p>	<p>内容</p> <p>参加家族11組42名 のべ201名</p> <p>1. 施設の管理運営 総合野外活動センターの管理運営を宇治市より指定管理者として受託し、施設の管理運営業務を行った。</p> <p>宿泊利用者数 30,787人 日帰り利用者数 66,178人 総利用者数 96,965人</p> <p>2. 開所20周年記念事業 開所20周年記念として、感謝祭やクラウドファンディング、シンポジウム、記念誌発行といった新規事業に取り組んだ。 幼児向け遊具設置を目標に支援を募ったクラウドファンディングでは目標の50万円を大きく上回る78.1万円の支援を集めた。 生涯学習センターを会場に開催したシンポジウムではフリーアナウンサーの藤田瞳氏を講師に招き、「健幸 (Well being)」をキーワードに参加者とお話しいたいた。</p> <p>3. 新型コロナウイルス感染症対策 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として一部施設の利用を休止した。(3月3日～31日)</p>	<p>備考</p> <p>(H30年度利用者数) 宿泊利用者数 32,600人 日帰り利用者数 65,743人 総利用者数 98,343人</p>

## 理事会・評議員会開催状況

### (1)理事会

回数	開催日時	番号	件名
第1回	令和元年6月15日	議案第1号	平成30年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告について
		議案第2号	平成30年度公益財団法人宇治市野外活動センター決算報告について
		議案第3号	令和元年度第1回評議員会の招集について
		報告第1号	平成30年度指定管理者事業報告書の提出について
		報告第2号	平成30年度宇治市出資法人自己評価報告書の提出について
第2回	令和元年6月30日	議案第4号	代表理事の選定について
		議案第5号	業務執行理事の選定について
第3回	令和2年3月8日	報告第3号	令和元年度宇治市総合野外活動センター利用状況及び事業実施状況について
		議案第6号	工作棟電気陶芸窯取得資金の積立について
		議案第7号	令和2年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業計画について
		議案第8号	令和2年度公益財団法人宇治市野外活動センター収支予算について
		議案第9号	令和元年度第2回評議員会の招集について
		通知外議案	職員の永年勤続表彰について



## (2) 評議員会

回数	開催日時	番号	件名
第1回	令和元年6月30日	議案第1号	平成30年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業報告について
		議案第2号	平成30年度公益財団法人宇治市野外活動センター決算報告について
		議案第3号	理事・監事の選任について
		議案第4号	評議員の選任について
		報告第1号	平成30年度指定管理者事業報告書の提出について
		報告第2号	平成30年度宇治市出資法人自己評価報告書の提出について
第2回	令和2年3月22日	報告第3号	令和元年度宇治市総合野外活動センター利用状況及び事業実施状況について
		報告第4号	工作棟電気陶芸窯取得資金の積立について
		報告第5号	令和2年度公益財団法人宇治市野外活動センター事業計画について
		報告第6号	令和2年度公益財団法人宇治市野外活動センター収支予算について
		報告第7号	職員の永年勤続表彰について

## 理事・監事・評議員名簿

### (1) 理事・監事名簿

(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名
代表理事	杉本厚夫
業務執行理事	藤原千鶴
理事	新谷和久
理事	遠藤浩
理事	横川ひとみ
理事	西川治
監事	長村隆造
監事	國谷和正

### (2) 評議員名簿

(令和2年3月31日現在)

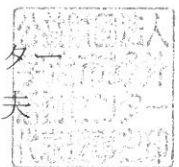
役職名	氏名
評議員	中根光一
評議員	栢木廣和
評議員	黒田忠雄
評議員	森正子
評議員	伊賀和彦

議案第2号

令和元年度公益財団法人宇治市野外活動センター決算報告について

令和元年度公益財団法人宇治市野外活動センター決算報告について、別紙  
のとおり承認を求める。

令和2年6月27日提出・可決  
公益財団法人宇治市野外活動センター  
代表理事 杉 本 厚 夫



令和元年度

公益財団法人宇治市野外活動センター

決 算 報 告 書

## 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	11,047,507	15,605,724	△ 4,558,217
前払金	29,000	29,000	0
流動資産合計	11,076,507	15,634,724	△ 4,558,217
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	31,382,383	28,213,517	3,168,866
開設20周年記念事業積立資産	0	499,420	△ 499,420
幼児向け遊具整備事業積立資産	0	600,000	△ 600,000
電気陶芸窯取得積立資産	403,619	0	403,619
特定資産合計	31,786,002	29,312,937	2,473,065
(3)その他固定資産			
構築物	1,123,994	0	1,123,994
什器備品	141,014	90,639	50,375
その他固定資産合計	1,265,008	90,639	1,174,369
固定資産合計	83,051,010	79,403,576	3,647,434
資産合計	94,127,517	95,038,300	△ 910,783
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	10,176,290	12,475,961	△ 2,299,671
預り金	900,217	3,158,763	△ 2,258,546
流動負債合計	11,076,507	15,634,724	△ 4,558,217
2. 固定負債			
退職給付引当金	31,382,383	28,213,517	3,168,866
固定負債合計	31,382,383	28,213,517	3,168,866
負債合計	42,458,890	43,848,241	△ 1,389,351
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	1,668,627	1,190,059	478,568
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(403,619)	(1,099,420)	(△ 695,801)
正味財産合計	51,668,627	51,190,059	478,568
負債及び正味財産合計	94,127,517	95,038,300	△ 910,783

## 正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	17,048	27,604	△ 10,556
事業収益			
指定管理料収益	58,988,551	58,384,312	604,239
自主事業収益			
材料費収益	1,471,850	1,510,950	△ 39,100
奨励事業収益	93,050	122,000	△ 28,950
活動体験事業収益	2,850,450	3,046,830	△ 196,380
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	76,489,393	80,130,206	△ 3,640,813
受取寄付金			
受取寄付金	823,333	0	823,333
雑収益			
雑収益	0	270,000	△ 270,000
経常収益計	140,733,675	143,491,902	△ 2,758,227
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	50,945,036	51,056,818	△ 111,782
臨時雇賃金	4,935,906	4,627,222	308,684
退職給付費用	3,026,267	3,458,529	△ 432,262
福利厚生費	8,528,670	8,636,611	△ 107,941
食糧費	197,552	82,470	115,082
旅費交通費	2,210,905	2,365,871	△ 154,966
通信運搬費	1,071,262	939,742	131,520
減価償却費	162,247	98,875	63,372
備品購入費	99,800	218,000	△ 118,200
消耗品費	4,254,164	4,346,166	△ 92,002
修繕費	3,530,823	2,384,724	1,146,099
印刷製本費	1,038,778	1,014,518	24,260
燃料費	2,065,880	2,269,116	△ 203,236
光熱水料費	11,300,467	11,993,290	△ 692,823
賃借料	4,392,356	4,307,814	84,542
保険料	150,100	160,750	△ 10,650
諸謝金	1,792,605	1,804,500	△ 11,895
手数料	270,714	74,457	196,257
委託費	34,709,626	34,508,283	201,343

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費			
役員報酬	1,428,200	865,000	563,200
給料手当	2,114,759	1,821,573	293,186
退職給付費用	142,599	162,967	△ 20,368
福利厚生費	254,718	257,942	△ 3,224
会議費	4,455	4,908	△ 453
食糧費	3,050	8,200	△ 5,150
報償費	5,000	5,000	0
旅費交通費	108,770	105,460	3,310
通信運搬費	172,104	259,826	△ 87,722
消耗品費	268,694	358,438	△ 89,744
印刷製本費	99,792	95,040	4,752
広告料	44,000	75,600	△ 31,600
賃借料	97,890	154,277	△ 56,387
保険料	170,310	161,680	8,630
租税公課	122,500	76,700	45,800
手数料	518,908	10,144	508,764
負担金	16,200	55,100	△ 38,900
経常費用計	140,255,107	138,825,611	1,429,496
評価損益等調整前当期経常増減額	478,568	4,666,291	△ 4,187,723
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	478,568	4,666,291	△ 4,187,723
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	478,568	4,666,291	△ 4,187,723
一般正味財産期首残高	1,190,059	△ 3,476,232	4,666,291
一般正味財産期末残高	1,668,627	1,190,059	478,568
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	51,668,627	51,190,059	478,568

## 正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取 引消去	合計
	野外活動 センター 運営事業	野外活動 センター収益 運営事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	17,048	0	0	0	17,048
事業収益					
指定管理料収益	58,282,402	706,149	0	0	58,988,551
自主事業収益					
材料費収益	1,471,850	0	0	0	1,471,850
奨励事業収益	93,050	0	0	0	93,050
活動体験事業収益	2,850,450	0	0	0	2,850,450
受取補助金等					
受取地方公共団体補助金	70,059,248	858,196	5,571,949	0	76,489,393
受取寄付金					
受取寄付金	823,333	0	0	0	823,333
経常収益計	133,597,381	1,564,345	5,571,949	0	140,733,675
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	50,312,833	632,203	0	0	50,945,036
臨時雇賃金	4,876,675	59,231	0	0	4,935,906
退職給付費用	2,991,409	34,858	0	0	3,026,267
福利厚生費	8,423,269	105,401	0	0	8,528,670
食糧費	197,552	0	0	0	197,552
旅費交通費	2,184,402	26,503	0	0	2,210,905
通信運搬費	1,058,976	12,286	0	0	1,071,262
減価償却費	162,247	0	0	0	162,247
備品購入費	98,602	1,198	0	0	99,800
消耗品費	4,242,178	11,986	0	0	4,254,164
修繕費	3,488,453	42,370	0	0	3,530,823
印刷製本費	1,026,938	11,840	0	0	1,038,778
燃料費	2,041,089	24,791	0	0	2,065,880
光熱水料費	11,164,861	135,606	0	0	11,300,467
賃借料	4,339,648	52,708	0	0	4,392,356
保険料	150,100	0	0	0	150,100
諸謝金	1,792,605	0	0	0	1,792,605
手数料	270,028	686	0	0	270,714
委託費	34,296,948	412,678	0	0	34,709,626



科目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取 引消去	合計
	野外活動 センター 運営事業	野外活動 センター収益 運営事業			
管理費					
役員報酬	0	0	1,428,200	0	1,428,200
給料手当	0	0	2,114,759	0	2,114,759
退職給付費用	0	0	142,599	0	142,599
福利厚生費	0	0	254,718	0	254,718
会議費	0	0	4,455	0	4,455
食糧費	0	0	3,050	0	3,050
報償費	0	0	5,000	0	5,000
旅費交通費	0	0	108,770	0	108,770
通信運搬費	0	0	172,104	0	172,104
消耗品費	0	0	268,694	0	268,694
印刷製本費	0	0	99,792	0	99,792
広告料	0	0	44,000	0	44,000
賃借料	0	0	97,890	0	97,890
保険料	0	0	170,310	0	170,310
租税公課	0	0	122,500	0	122,500
手数料	0	0	518,908	0	518,908
負担金	0	0	16,200	0	16,200
経常費用計	133,118,813	1,564,345	5,571,949	0	140,255,107
評価損益等調整前当期経常増減額	478,568	0	0	0	478,568
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	478,568	0	0	0	478,568
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	478,568	0	0	0	478,568
一般正味財産期首残高	1,190,059	0	0	0	1,190,059
一般正味財産期末残高	1,668,627	0	0	0	1,668,627
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	0	0	0	50,000,000
指定正味財産期末残高	50,000,000	0	0	0	50,000,000
III 正味財産期末残高	51,668,627	0	0	0	51,668,627

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	28,213,517	3,168,866	0	31,382,383
開設20周年記念事業積立資産	499,420	0	499,420	0
幼児向け遊具整備事業積立資産	600,000	0	600,000	0
電気陶芸窯取得積立資産	0	403,619	0	403,619
小計	29,312,937	3,572,485	1,099,420	31,786,002
合計	79,312,937	3,572,485	1,099,420	81,786,002

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	50,000,000	(50,000,000)	(0)	—
小計	50,000,000	(50,000,000)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	31,382,383	—	—	(31,382,383)
電気陶芸窯取得積立資産	403,619	(0)	(403,619)	—
小計	31,786,002	(0)	(403,619)	(31,382,383)
合計	81,786,002	(50,000,000)	(403,619)	(31,382,383)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物	1,193,616	69,622	1,123,994
什器備品	1,298,400	1,157,386	141,014
合計	2,492,016	1,227,008	1,265,008

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	宇治市	0	76,489,393	76,489,393	0	—
合計		0	76,489,393	76,489,393	0	

6. 関連当事者との取引内容は次のとおりである。

種類	法人等の名称	住所	資産総額(単位:円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(単位:円)	科目	期末残高(単位:円)
						役員の兼務等	事業上の関係				
当該公益法人を支配する法人	宇治市	京都府宇治市	—	—	—	—	宇治市総合野外活動センター管理運営業務の受託契約の締結	業務受託費の受取	58,988,551	—	—

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

業務受託費については、市場価格を勘案し一般的取引条件と同様に決定する。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
	基本財産計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産	退職給付引当資産	28,213,517	3,168,866	0	31,382,383
	開設20周年記念事業積立資産	499,420	0	499,420	0
	幼児向け遊具整備事業積立資産	600,000	0	600,000	0
	電気陶芸窯取得積立資産	0	403,619	0	403,619
	特定資産計	29,312,937	3,572,485	1,099,420	31,786,002

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	28,213,517	3,168,866	0	0	31,382,383

# 財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
<b>(流動資産)</b>						
	現金	手元保管	運転資金として	460,432		
	普通預金	京都中央信用金庫 宇治支店	運転資金として	10,587,075		
	前払金	(有)ホケン	公益目的事業に関する保険料	20,000		
		(社福)京都府社会福祉協議会	公益目的事業に関する保険料	9,000		
<b>流動資産合計</b>				<b>11,076,507</b>		
<b>(固定資産)</b>						
基本財産	定期預金	京都信用金庫本部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	10,000,000		
		京都中央信用金庫石田支店		10,000,000		
京都やましろ農業協同組合東宇治支店		10,000,000				
京都銀行宇治支店		10,000,000				
特定資産	退職給付引当資産	大和ネクスト銀行	退職金の支払い財源として積み立てている	10,000,000		
		普通預金		31,382,383		
	電気陶芸窯取得積立資産	京都中央信用金庫 宇治支店	公益目的事業の積立資産であり、特定資産取得資金として管理している	403,619		
その他固定資産	構築物	幼児向け遊具	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	937,984		
		幼児向け遊具		186,010		
	什器備品	ノートパソコン	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	1		
		ノートパソコン	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	1		
		七宝焼講習用電気炉	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	1		
		電気窯	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	1		
冷蔵庫	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	141,010				
<b>固定資産合計</b>				<b>83,051,010</b>		
<b>資産合計</b>				<b>94,127,517</b>		
<b>(流動負債)</b>						
	未払金	宇治市	公益目的事業、収益事業等及び管理業務に関する概算指定管理料及び補助金の返戻分	934,056		
		役員	管理業務に関する役員の報酬	104,000		
		職員	公益目的事業、収益事業等及び管理業務に従事する職員の給与等	2,199,745		
		京都南年金事務所	公益目的事業、収益事業等及び管理業務に関する福利厚生費	556,756		
		ボランティア	公益目的事業に関する諸謝金	95,000		
		正美堂	公益目的事業、収益事業等及び管理業務に関する消耗品費	140,818		
		泉陶料	公益目的事業に関する消耗品費	15,290		
		フルカワスポーツ	公益目的事業に関する消耗品費	10,780		
		近建ビル管理	公益目的事業及び収益事業等に関する修繕費及び委託費	1,529,238		
		内田工務店	公益目的事業及び収益事業等に関する修繕費	258,500		
		小西商店	公益目的事業及び収益事業等に関する修繕費及び燃料費	29,568		
		モクラボ	公益目的事業及び収益事業等に関する修繕費及び委託費	880,000		
		エネサーブ	公益目的事業及び収益事業等に関する光熱水料費	503,769		
		小山商会	公益目的事業及び収益事業等に関する賃借料	140,485		
		ダスキン山城	公益目的事業及び収益事業等に関する賃借料	1,428		
		ラクスル	公益目的事業に関する委託費	44,937		
		新進堂印刷	公益目的事業及び収益事業等に関する印刷製本費	69,850		
		南山城複写センター	公益目的事業、収益事業等及び管理業務に関する印刷製本費	1,016,587		
		アムス・セキュリティサービス	公益目的事業及び収益事業等に関する委託費	29,480		
		京阪ビルテクノサービス	公益目的事業及び収益事業等に関する委託費	400,862		
		キャンパル・ジャパン	公益目的事業及び収益事業等に関する修繕費及び委託費	1,064,800		
		京都保健衛生協会	公益目的事業及び収益事業等に関する委託費	38,200		
		朝日ネット	管理業務に関する通信運搬費	43,802		
		日本郵便	管理業務に関する通信運搬費	34,267		
		三井田商事	管理業務に関する賃借料	34,072		
		預り金	役職員	本人負担分社会保険料及び所得税	263,877	
			宇治市	3月分センター施設使用料	636,340	
		<b>流動負債合計</b>				<b>11,076,507</b>
		(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	31,382,383
		<b>固定負債合計</b>				<b>31,382,383</b>
		<b>負債合計</b>				<b>42,458,890</b>
		<b>正味財産</b>				<b>51,668,627</b>

# 監査報告書

令和2年5月26日

公益財団法人宇治市野外活動センター  
代表理事 杉本 厚夫 殿

公益財団法人宇治市野外活動センター

監事 長村隆造

監事 國谷和正

私たちは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度における会計及び業務の監査を行った。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧等必要と認められる監査手続を用いて、貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにその附属明細書並びに財産目録の適正性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と認められる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査意見

- (1) 貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにその附属明細書並びに財産目録が公益財団法人宇治市野外活動センターの財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 事業報告は法令又は定款に従い公益財団法人宇治市野外活動センターの状況を正しく示していると認める。
- (3) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないものと認める。